

	<p>静岡県</p> <h1>浜松市</h1> <p>「やらまいか 元気な人づくり」</p>  <p>市章</p>	<p>【データ】 ※平成30年4月1日現在</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口:804,989 人 ・世帯数:335,073 世帯 ・面積:1558.06 km² ・浜松市の花:ミカン 木:マツ 鳥:ウグイス ・特産品:浜名湖のうなぎ、三ヶ日みかん ピオーネ(ぶどう)、遠州とらふぐ オートバイ、浜松餃子 ・主な祭:姫様道中(4月) 浜松まつり(5月) 秋葉の火まつり(12月)
-----------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

■浜松市の紹介

1 地勢

本市は、首都圏と関西圏の2つの経済圏のほぼ中間に位置し、面積は静岡県の約2割を占めています。日本を代表する急流河川の天竜川が本市を縦断し、遠州灘に注ぎ、西端には浜名湖があります。気候は、全国的にみて温暖で恵まれた気象条件です。



【浜名湖】

2 交通

JR 東海道新幹線や東名高速道路が通り、近郊には富士山静岡空港、中部国際空港が立地しています。市内を結ぶ公共交通機関として、市中心部から放射線状にバス交通が発達しており、市内南北交通の軸となる遠州鉄道線、東西を結ぶ JR 東海道本線や天竜浜名湖線が走っています。

3 特性

①ものづくり産業の集積

我が国有数のものづくり産業の集積都市として、何事にも果敢に取り組む地域独自の気質である「やらまいか精神」(遠州の方言、やってやろうじゃないか)のもと自動車、オートバイ、楽器、光技術などの高度な産業技術を生み出してきました。

②特色ある農林水産業

日照時間が長く、市域の68%を占める森林をはじめ、天竜川や浜名湖、遠州灘など豊かな自然環境に恵まれ、高い品質と生産量をもつ果樹や施設園芸などさまざまな農林水産業が盛んな地域です。

③全国に類を見ない地域の多様性

JR 浜松駅を中心とした都市的機能や先端技術産業が集積する都市部、農業が盛んな平野部、広大な森林を有する中山間部、さらには漁業が営まれる沿岸部までと全国に類を見ない地域の多様性を有しています。

④「おんな城主直虎 大河ドラマ館」約78万人来館

平成29年は大河ドラマの放送に合わせ、浜松が「井伊の赤備え」一色に染まり、大河ドラマ館には、目標の50万人を大幅に上回る78万923人の方に来館いただき

ました。浜松をPRするために誕生した、新たなマスコットキャラクター「出世法師直虎ちゃん」とともに、ゆるキャラ®グランプリ 2015 で日本一を獲得した「出世大家康くん」が、今後も浜松市のPRを行っていきます。



■健康都市の取り組み

浜松市では、「市民一人ひとりが生きがいを持ち、いきいきと生活できる健康都市浜松」を目指し、平成 29 年度中間評価による見直しをしました「健康はままつ 21 後期計画」をはじめとし、健康寿命の延伸のための各種施策を展開しています。

なお、健康都市連合日本支部、健康都市連合には平成 24 年 7 月に加盟し、加盟を契機に、関連イベント等の開催により市民の健康づくりへの気運を高めるとともに、健康都市連合には平成 29 年 12 月に加盟し、さらなる健康づくりを進めています。

■民間企業等との連携による取り組み



「健康はままつ 21」のロゴマークは凧のイラストですが、これは健康づくりを浜松まつりの凧にたとえ、健康（凧）は個人ひとりだけの努力で増進する（揚げる）ものではなく、多くの人々や団体が連携しながら増進していく（揚げる）ものと考えています。

浜松市では、企業、NPO 法人など健康づくりに取り組む関係団体を「健康はままつ 21 推進協力団体」として参画していただき、市民の健康づくりを推進しています。平成 30 年 4 月 1 日現在、「健康はままつ 21 推進協力団体」数は 182 団体となっています。

また、新たに企業における健康づくりの取り組み支援として、企業健康応援事業を実施するなど、民間企業等と連携し、青壮年期からの健康づくりを進めています。



【企業健康応援事業】

■浜松方式の医療支援体制

浜松市では、1974 年から浜松市医師会、病院、救急隊、行政の連携により「浜松方式」と呼ばれる 24 時間 365 日体制の救急医療ネットワークが構築されています。1 次～3 次救急に役割分担された各医療機関の連携により、安心・安全な地域医療を提供できる体制に取り組んでいます。

■市民団体の健康づくりの取り組み

浜松市では、地域の人たちの健康づくりや介護予防の啓発に取り組む「ヘルスボランティア活動連絡会」や食を通じた健康づくりに取り組む「浜松市食育ボランティア」などの健康づくり団体が活動し、地域に根ざした健康づくりを積極的に取り組んでいます。

今後も、健康づくり関係団体等と連携し、「みんなでやらまいか 元気な人づくり」をスローガンに、健康都市浜松の実現を目指していきます。